

産業応用フォーラム

「サービスロボットに適したモータとは？ ～定格では語れない、新たな指標とその定量評価～」

概要： 少子高齢化などの社会問題に対しサービスロボットの活用による QOL 向上が期待されています。しかし、サービスロボットのモータとして何が適しているのかは曖昧で、モータへの要求は明確にできていません。そこで、サービスロボット用モータ独自のニーズを調査し、ロボットに適したモータの要求仕様とすべく要求項目をまとめました。また、その項目を定量的に定義し、その定義に基づいて既存のモータを評価・分類しました。今回の活動により、従来使われてきた定格などモータ設計では常識的な指標とは異なる新たな指標をまとめることと、その指標を定量評価として整理することができました。これは、モータ設計者・ロボット設計者の双方にとって有益な情報になると考えています。

上記技術に関心のある技術者、研究者、学生等の皆様を広く対象として、技術報告を解説いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時： 2024 年 6 月 28 日（金）13:30～16:50

会場： 電気学会会議室 および ZOOM によるオンライン参加のハイブリッド開催
〒102-0076 東京都千代田区五番町 6-2 HOMAT HORIZON ビル 8 階
JR 中央線（各駅停車）市ヶ谷駅下車徒歩 2 分、あるいは東京メトロ有楽町線・南北線、都営地下鉄市ヶ谷駅下車 3 番出口より徒歩 2 分 <http://s-kaigi.jp/access/index.html>

プログラム：

- 13:30-13:35 開会、主催者挨拶
- 13:35-14:00 総論 奥松 美宏（トヨタ自動車）
- 14:00-16:20 サービスロボットに重要なモータ設計要件
柔らかさ 横山 和人（ソニーグループ）
薄さ・細さ 志村 泰司（多摩川精機）
軽さ 中津川 潤之介（日立製作所）
長時間駆動 廣谷 迪（三菱電機）
瞬時出力 森内 航也（オリエンタルモーター）
-休憩(15min)-
- 16:20-16:35 総括 大井 英司
- 16:35-16:50 総合質疑、主催者挨拶、閉会
司会進行：野澤 淳一（小倉クラッチ），脇坂 岳顕（日本製鉄）

テキスト： 電気学会技術報告 1566 号「サービスロボットに適したモータを定義するための技術」をテキストとして使用します。希望者は、電気学会電子図書館から各自で購入してください。

電気学会電子図書館：<https://www.bookpark.ne.jp/ieej/>

（価格：書籍版：会員 ¥3,141-、非会員 ¥4,488- いずれも税込）

参加費： 会員(正員) ¥6,000- (税込) 非会員(一般) ¥8,800- (税込)

会員(准・学生員) ¥3,000- (税込) 非会員(学生) ¥4,400- (税込)

申込方法： ホームページからお申込みください。（締切 6 月 8 日）：https://www.iee.jp/ias/d_event/iaforum/
申込フォームの備考欄に、参加方法（現地参加、または、オンライン参加）を入力してください。
会場定員 20 名、総定員 250 名に達し次第、それぞれ締め切らせていただきます。

問合せ先： トヨタ自動車(株) 奥松 美宏 E-mail: yoshihiro_okumatsu@mail.toyota.co.jp

参加費支払い方法： Web からのクレジットカードのみのお支払いとなります。決済後は Web サイトにて領収書が発行されます。

主催： 電気学会産業応用部門 回転機技術委員会（委員長：山本 修）